



発行所
財団法人 漁船海難遺児育英会
東京都千代田区内神田
2丁目2番1号
鎌倉河岸ビル内
電話 03(256)1981
03(256)8394
印刷 協連合印刷センター
電話 03(582)8541



育英事業の基盤強化に 一層の御支援をお願い

漁船海難遺児を励ます全国協議会

会長 宮原 九一

一、第四期漁船海難遺児育英募金につ
いて

漁船海難遺児育英会の事業が、年々改善され充実の度を増していることは、この運動を支援すべき責務を持つ私ども全国協議会として、誠に慶びに堪えないところであるとともに、これまでお寄せいただきました幾多の御支援に対し、衷心よりお礼申し上げる次第であります。

さて、育英会事業は、長い苦しい草創期をようやく脱し、いよいよその開花期を迎えるにあたり、より実りある発展をするための目標を明確にする必要から、五十七・五十八年度にわたる学識経験者による企画委員会を設置

して、今後の育英事業の目ざす目標について御検討をお願いしました。

その中心的議論は、育英会事業の位置づけとして、奨学生の保護者が負担している学校教育費(学習塾・けいこ等家庭教育費を除く)に対し、御支援できる割合をいかにして高めて行くかということにおかれまして、申し上げるまでもなく、漁船海難遺児を励ます運動は、現在の事業と相まって、さらに心のふれ合いを大切にしたい運動に発展しなければならぬと思料いたしておりますが、一家の大黒柱を亡くされた遺族生活の実態からみて、子弟の教育が安心して行えるよう、その励ましを充実することが重要だと考えら

増加する教育費

文部省は、毎年保護者が負担(支出)した教育費調査を行っております。その昭和五十七年度の結果概況が昨年末公表されました。この資料は、本会事業にとっても、重要な指標となる統計であり、以下はその概要です。この調査は、大きく学校教育と学習費や「けいこごと」のような家庭教育費に分かれております。

まず、学校教育費からみると、小児児童をもつ保護者の負担実額は、名目金額で全学年平均が四七、三千円であり、五十六年度より二・六%増加し、

の方向で進められたと承わっておりま

す。こうした討議を経て、今後の育英事業の方向としては、まず、学資給与事業(幼児・小・中学奨学生が対象)では、現在の給与水準が家庭負担の五割程度を賄うにすぎない現状であるので、これを昭和六十一年度には七割程度までを賄い得る水準に改善して行く目標を立てられました。だが、これを実現するには、新たに基金を九億円造成する必要があります。このため、私ども全国協議会は、五十八年度を初年度とする四カ年計画で達成することとし、第四期漁船海難遺児育英募金を全国的に展開しているところであります。

二、励ましおじさん会員について

一方、高校奨学生を対象とする奨学金貸与事業の改善も急がねばなりません。高校教育は、国・地方財政の悪化に伴い授業料の引上げ、あるいは負担の大きい通学費等が増加する一途の環

境下にあり、現状の貸与額のままではせつかくの事業もその価値が低下するばかりであります。しかしながら、この事業を改善するにあたり、基金を造成しその運用益で実現するには、前述の学資給与事業の改善基金九億円に加え、さらに莫大な基金を造成しなければなりません。したがってこの方法では、早急の実現は

う。これを項目別にみると、小学校では「けいこごと」と学習費が五%増に対し、補助学習費が九・三%も減少しており、全学年平均支出額七九、七千円は〇・三%の減少を示しております。この動向に対し中学校の増加は、まず、補助学習費が八・一%増、けいこごとと学習費が一・五%増で、全学年平均七三、三千円の実支出額は六・三%の増加を示しており、中学校における各支出の大きいことが注目されます。高等学校では、補助学習費三・一%増、けいこごとと学習費がともに五・三%増加し、全学年平均実額は四四、八千円で前年度より三・九%の増加でした。

そこで、現在の月額一万円と入学一時金十萬円の貸与資金は、これまでどおり基金の運用益で賄い、改善部分であるプラス月額一万円の原資を、励ましおじさん・おばさん会員制度により御支援いただき、その資金を直接奨学金として貸与する方策をとることになりました。

三、お願いにあたって

第四期漁船海難遺児育英募金に併せ

見直そう

漁船の安全対策

東京水産大学助教授

大海原 宏

漁村育ちの私は漁船の海難事故を身近で見聞きしてきました。小学校時代の級友にも遺児がおったとおもいます。そのうち、いまでも鮮明に憶えているのは、いわゆる海難ではないのですが、昭和二十年二月、鹿島灘沖で操業中の底びき船三十隻が米軍艦載機の機銃掃射を受け、多数の漁船員が死亡した。

「安全管理——漁船の保守・点検の責任体制は十分で、漁船員への安全指導も十分という。しかし、日常の整備などの指導となると、十分とするものが少なく、普通というものが多く、非常時の回避訓練となると、やっというものが少なく、時々やっているというところ」

そのなかに、級友の父親が含まれていたことです。六年生で戦時中ながら進学のための補習授業をうけていた頃でした。このために、彼は進学を断念せざるをえなくなりました。

そして、家計を助けるために近くの水産加工場で働きながら高等科へ通うようになりました。彼とは誘い合って通学していた仲なので、学校がちがつてからもその動静が気になり、帰り道に加工場の前を通るとき彼の姿を眼で追った記憶があります。

その頃、この会のような機関があればどんなによかったことかと思うことがあります。さて、このところ十年來「中小漁業経営調査」にたずさわる機会を得ています。毎年、報告書を書いていますが、その一節に漁業経営者の管理活動の実体をアンケート調査し、その解説をする部分があります。そこに「事故および安全対策について」七項目ほどの質

問事項がありますが、この部分の解説を次のように書く場合が多いのが実情です。――「安全管理——漁船の保守・点検の責任体制は十分で、漁船員への安全指導も十分という。しかし、日常の整備などの指導となると、十分とするものが少なく、普通というものが多く、非常時の回避訓練となると、やっというものが少なく、時々やっているというところ」

昭和五十八年度事業のうち、幼児・小学校・中学校在学の各奨学生を対象に実施した学資給与事業に対し、財団法人日本船舶振興会から八、四九五千円の補助金が交付されました。ここにこのことを公告し、衷心より感謝申し上げます。次第であります。

また、この補助金は、引続き本年度も交付されることが決定し、九、四〇〇千円の内示をいただいておりますことを併せ公告し、厚くお礼申し上げます。

昭和五十九年四月
財団法人 漁船海難遺児育英会
理事長 鈴木 善幸

「見直そう漁船の安全対策」というのはこのためです。また、改めてこのように呼びかけたいことを書くにつ

いては、もう一つのことを考えてみる必要を感じているからです。

それは、昭和四十年代以降、急速な発展をみた漁船漁業技術、これに対応した新しい安全管理対策が確立されているかということです。周知のことですが、航行機器、漁撈機械などの体系的整備により、運航、甲板、漁撈の各作業内容が変ってきています。なかには作業労働の質的な変化をとまづいてあるものもあるといつてよいとおもいます。そこでは漁船員と機械・装置の関係が、従前とは大きな変化をしているのですから、新しい安全対策が必要となってくるわけです。

しかし、実際の海難事故や労働災害について、その発生原因をみてみると安全教育・訓練をしつかり実施しているかは防げたであろうとおもわれるものが少なくありません。関係者の理解のばしきや対策の不備があるのではな

いとおもわれるものがあります。最近、省エネルギー技術開発の動きが活発となつてきています。これとあわせて、機器整備の適正化、作業の安全管理の見直しをはかって欲しいものです。そして、省コスト、事故防止、漁業経営の安定化がもたらされるよう願つてやみません。

公告

入学・進級おめでとう

育英会五十九年度事業の概要

学資給与金増額

今年の春は、異例の寒さが続きましたが、ようやく春も本格化してきました。幼稚園や保育園へ入園する小さい皆さんを始め、真新しいランドセルを背負った小学校一年生にあらははいよいよ中学生に、また、長い間の努力が実って希望の高等学校へ進学する皆さんに、心からお祝い申し上げます。皆さん、この一年を元気で勉強し、また、それぞれのクラブ活動において悔いのない毎日を送ってください。

また、新入学生をおもちのお母さん方保護者の皆さんには、お喜びも一入のことと、衷心よりお慶び申し上げます。

本号は、年度の始まりにあたりますので、本会の五十九年度事業の改善事項と事業の概要をお知らせします。

私の歩いてきた道



子温端欠

昨年長男が、高校へ入学しましたが授業料、通学定期券の購入と多額のお金がかかりましたので、漁業組合に相談したら、漁船海難遺児育英会から奨学金が借りられるときき、さっそく手続きをとってもらいました。おかげで長男は元気に通学しております。現在、長女は中学三年生、次男も中学二年生となり、貧しいながらも明るい生活を

育英募金の賜物であります。ここに厚くお礼申し上げます。

なお、小学校入学者に対する入学祝金は、前年度どおり一人三万円が贈呈されます。

高校奨学生に対する奨学金貸与事業は、すべて前年度どおりで、貸与金額は一万円並びに本年度進学者で希望者に入学一時金一〇万円を貸与します。

なお、皆さんの強い増額希望に処するため、現在、第四期漁船海難遺児育英募金とは別に、「励ましおじさん」おばさん奨学金の御支援をいただく会員を募集しており、この新しい制度により改善の準備を進めております。

事業の実施につきましては、学資給与金並びに奨学金の送金及び奨学生願書の受付とも、前年度どおりですが、まず給与金等の送金は、三カ月分をまとめて、次の日程を目標に行います。

- 第一回 六月五日
- 第二回 九月五日
- 第三回 十二月五日
- 第四回 三月五日

が過ぎ去りました。早いもので来年は十三回忌になります。今日までの生活を振り返ってみますと、ただ、無我夢中であつたため、幼かった子供たちにも辛く淋しい思いをさせてきたと思います。この流れ去つた生活の一端を思い出しながらペンを取ってみました。

結婚。私たちの結婚は、昭和四十年でした。四十二年に長男、四十四年に長女、四十五年に次男と相次いで誕生しました。主人は、一年のうち何月も家にいることなく船に乗っておりまして、これが一番幸せな時期でした。

夫の死。主人は、昭和四十八年十一月十五日の早朝「あと一航海したら帰宅する」と言い残し、十一月二十二日に海難事故で亡くなりました。当時、私は二十六歳でした。義母と三人の幼児を遺しての死です。仏壇の前でしらずしらず涙を流していると、次男が「マ

小学校入学祝金及び高校入学一時金は、第一回の送金時に学資給与金等と一緒に送金します。なお、この祝金及び一時金は、この年度の資格者には、年度途中の採用者にも適用し、採用の時点で送金します。

奨学生願書は、いつでも受け付けますが、一応三カ月ごとに新規採用を行いますので、次のように締切期日を設けております。

- 第一回 五月十五日
- 第二回 七月三十一日
- 第三回 十月三十一日
- 第四回 一月三十一日

また、出願にあたっては、次のことに御留意ください。奨学金の貸与は、将来返還していただくものですから年度途中の採用者でも希望すれば、その年度の四月に遡及して貸与できますが、学資給与金は、採用の時点から給与することとなっておりますので、貸与できません。該当者は締切期日におくれないよう出願してください。

最後に、本紙「育英会だより」についておしらせします。本紙はこれまで二頁建の紙面を通常としてきましたが、

くれたし、亡夫のお墓参りでは長女が「パパが早く死んだので、ママ苦労するね」と言ってくれるまでに成長しました。私は、子供たちが雑草のように強く明るく優しい子になってくれるよう心がけました。おかげで現在のところ非行で悩むということはありません。長男中学校進学。長男は中学へ進学すると新聞配達をするといひ、自分できめてしまいました。朝五時に起床し配達に出る姿を見るとかわいそうでしたが、自分できめたことなので、何も言わないことにしました。二年生になつて三年間配達を続けるという長男と話し合つて、勉強に力を入れるためやめました。また、長男は学校の部活動はやっておりませんが、好きな音楽に興味を増し、友達も多くなり、性格も明るく、夕食後居間でテレビを見ながら一日の出来ごとを話してくれました。

昭和五十二年次男小学校入学。これ三人の子供が皆学校へ。小学校四年生、二年生、一年生とそろいました。私は、これが大変だと一層気を引

本年度は年四回発行のうち、二頁二回、四頁二回にして内容の充実と務め、より一層心のふれ合いの場として、皆さんと一緒に育ててまいりたいと念願しております。どうぞ、積極的な投稿をお願いいたします。投稿者には、記念品を贈呈します。

新刊書紹介

海恋い

—海難漁民と女たち—

真尾悦子 著

昭和五十六年八月から二年間にわたつて、奨学生各家庭に毎月寄贈された雑誌「出合い」に連載された「海恋い」と改題され、筑摩書房から単行本（定価一、二〇〇円）として出版されました。

この本は、著者真尾先生が、昭和五十四年から四年余りにわたつて、御自身の脚で見聞された数々の海難事故、その遺族のいきざま、死と隣り合わせに入れるようにしています。

昭和五十七年長女中学校進学。中学校の制服姿が、とても良く似合い、嬉しくてたまりませんでした。

昭和五十八年三月長男高校入試。塾にも行かず、また、辞書や参考書も思うように買つてやれませんでした。本人が希望した高校に合格しました。四月は、長男の高校入学、次男が中学校進学と、心せわしい月でした。

卒業（返還）奨学生の皆さんへお知らせ

先生には以前、「出合い」の発行社株式会社社経界を通じて、育英会の文集「母さんの光る汗」をお渡しした御縁もあります。そして、この文集が先生の本書のきっかけのひとつにもなっていると聞いております。（手島）

☆住所などに異動があった方へ

春は転勤の多い時期ですが、住所が変わつたり、結婚による氏名の変更がありましたら、すみやかに御連絡ください。なお、奨学金返還の払込用紙の送付先について、変更がありましたら御連絡ください。

☆奨学金返還特別免除制度について

水産関係の業務に従事した場合、また漁業従事者と結婚あるいは養子縁組された場合は、奨学金の返還が免除されますので、該当される方は御連絡ください。

☆半年賦で奨学金を返還されている方へ

五月の下旬に皆さんのお手元に払込用紙を送付します。なお、学校在学者又は病氣などで返還が困難な理

都道府県別奨学生数

(昭和59年3月末日現在)

県名	学資給与奨学生				奨学金貸与奨学生	合計	58年度第4回新規採用者				
	幼児	小学生	中学生	小計			幼児	小学生	中学生	高校生	計
北海道	9	107	115(4)	231(4)	28	259(4)	1	1	—	—	2
青森	6	51	57(3)	114(3)	36	150(3)	—	6	1	—	7
岩手	8	63	51	122	36	158	2	4	1	1	8
宮城	7	81	55(2)	143(2)	13	156(2)	—	4	2	1	7
秋田	2	15	6	23	2	25	—	—	—	—	—
山形	1	15	11	27	7	34	—	—	—	—	—
福島	2	20	32	54	12	66	—	—	—	—	—
茨城	1	7	6	14	4	18	—	—	1	—	1
栃木	—	2	—	2	—	2	—	—	—	—	—
千葉	3	13	25	41	2	43	1	—	—	—	1
東京都	—	2	3	5	2	7	—	—	—	—	—
神奈川	—	1	6	7	2	9	—	—	—	—	—
新潟	2	8	11	21	2	23	—	—	—	—	—
富山	1	5	10	16	3	19	—	—	—	—	—
石川	2	27	20	49	12	61	—	—	—	—	—
福井	—	3	5	8	4	12	—	—	—	—	—
静岡	3	6	10	19	7	26	—	—	—	—	—
愛知	1	9	5(1)	15(1)	8	23(1)	—	—	—	—	—
三重	1	12	12	25	6	31	—	—	—	—	—
京都	—	5	2	7	1	8	—	—	—	—	—
大阪	—	3	1	4	3	7	—	—	—	—	—
兵庫	2	16	16	34	3	37	—	—	—	—	—
和歌山	—	4	15	19	6	25	—	—	—	—	—
鳥取	3	12	19	34	6	40	—	—	—	—	—
島根	2	14	11	27	4	31	—	—	—	—	—
岡山	1	5	7	13	4	17	—	—	—	—	—
広島	1	4	1	6	1	7	—	1	—	—	1
山口	1	34	40	75	26	101	—	3	1	—	4
香川	—	9	5	14	8	22	—	—	—	—	—
徳島	1	6	3	10	6	16	—	—	—	—	—
愛媛	1	13	8	22	6	28	1	2	—	—	3
高知	—	10	14(1)	24(1)	9	33(1)	—	—	—	—	—
福岡	5	22	9	36	8	44	2	1	—	—	3
福岡県有明海	—	4	—	4	—	4	—	—	2	—	2
佐賀県玄海	—	7	11	18	1	19	—	—	—	—	—
佐賀県有明海	—	2	3	5	—	5	—	—	—	—	—
長崎	3	44	60(1)	107(1)	23	130(1)	—	—	—	—	—
大分	1	13	13	27	3	30	—	—	—	—	—
熊本	—	6	4(1)	10(1)	2	12(1)	—	—	—	—	—
宮崎	1	12	11	24	7	31	—	—	—	—	—
鹿児島	2	15	15	32	12	44	—	—	—	—	—
沖縄	1	6	12	19	4	23	—	—	—	—	—
合計	74	713	720(13)	1,507(13)	329	1,836(13)	7	22	8	2	39

(注) 学資給与奨学生の()内は特殊児で外数である。

した。なにしろ、自分達の手でバザー
を実行するとなると大変でした。それ
まで何度かは学校のバザーに顔を出し
たことはありますが、もうすでに準備
万端整っている会場に物色する
だけですから、どんな方法でここまで
準備されたか知る由もありません。他
の人も同じでした。

バザーの提供品については、まず部
員数六十九名という小さな世帯です
から、班長が戸別訪問の上、バザー開
催の主旨、日程、提供品の回収日を連絡
し、後日改めて回収に回るという事
になりましたが、提供品の回収は苦
しい事でもありません。

その集った多くの提供品をみて、改
めて家庭内のムダを目の当りにみた思
いがいたしました。勿論、その他にも
自家製の野菜、米、手づくりの干物等
もありました。

バザーの会場は漁協の会議室を借り
る事にしました。机の上に値決めをし
た品物を並べて全て準備完了です。

さて、いよいよバザー当日、不安で
眠れなかった夕べの気持はいっぺんに
ふき飛んでしまいました。なんと開
催時間には、自分の欲しい品定めのため
に、会場となった漁協の二階通路は、
黒山の人だかりとなりました。人が集
まるかどうか心配していた事などまる
で嘘の様な有様で、集まってくれた人
達に感謝の気持ち一杯になったもので
した。

ガラス越しに物色していた人達は、
開催時間になると、ドツと会場になだ
れ込んで来ます。ほとんどの品物は、
ものの三十分もたたない内に売り切れ
心配していた私達を安心させてくれ
ました。

そして売上金を集計し、全額そのま
ま「漁船海難遺児を励ます宮崎県協
議会」へ寄贈させていただきます。私
達の初期の目的を達成することが出来
ました。

昨年のバザーを振り返ってみますと、
生産加工場からは、チリメンやイリ
コの寄贈がありましたし、漁協近くに
ある商店からは、在庫品だけといっ
て子供用弁当箱、水筒のうれしい寄贈

三、今後の計画と問題点

しかし、私達が「漁船海難遺児募金
バザー」を始めて三年経過した今、ま
だまだ反省させられることが多く、今
後の課題もあります。

ムダとミエをなくす運動として、漁

(四画からつづく)

ル底魚協会▽漁業危機突破大会(女川
大集合)実行委員会(全日海経由)▽
東都水産(株)▽鈴木二郎(神奈川県横浜
市)▽海上保安学校校友会▽北田水産
(株)▽日本鯉鯪漁業協同組合連合会▽財
漁場油濁被害救済基金募金箱▽育英会
募金箱



柄本アヤ子

私達の愛の手運動
日向漁業協同組合婦人部

一、地域及び婦人部

本稿は、昭和五十九年三月十三
日に、開催された第十一回全国婦
人水産業従事者グループ活動実績
大会で、海難遺児を励ます運動を
主要テーマとして発表された宮崎
県日向漁業協同組合婦人部の活動
要旨を紹介したものです。

私達の住む幸脇、美々津地区は、新
産業都市日向市街地より約十三キロ南
にあり、清流耳川を中心に約千三百戸
の集落からなり、内百十二戸が漁業従
事家庭で、組合員百二十四名、年間水
揚げ約三億円前後で、漁業種別は、パッ
チ網、流刺網、小型底曳各漁業を主体
とした典型的な沿岸漁業地区です。

私達の漁協婦人部は、昭和三十二年
十月に設立され、現在部員数六十九名と
百名も満たない小さな世帯で、専業漁
家三十九名、半農半漁十九名、非漁家
十一名となっておりますが、地域的に
なりました。早々に班長会を開催し、

なりました。早々に班長会を開催し、

なりました。早々に班長会を開催し、

なりました。早々に班長会を開催し、

五十六年四月の年間活動を決める班
長会の席で、ムダとミエをなくす運動
について、何かいい強化策はないかと
話し合ったところ、家庭に眠っている
不要品、未使用品を集めてバザーを開
いてはどうかということになり、バザ
ーを開催してみようという話になり、ま
した。売上金は全額漁船遺児募金に当
てる事で、全員の意見一致となり、名
称も「漁船海難遺児募金バザー」とし
て、九月に実施する様決定しました。

部員にも家庭内の不要品いわゆるム
ダを省いて、少しでも海難遺児募金に
協力くださいという事で、呼びかけよ
うという事になりました。

さて、いよいよバザー開催の九月に
なりました。早々に班長会を開催し、

又、編物が得意なある主婦は、今年も
そろそろ漁協のバザーがある時期だか
らといって、わざわざマフラーを編ん
で準備していただいたり、ある家庭で
は、今年は何も出さず物がなからそれ
ではすまないといいて、現金の寄付を
受けた例もありました。又、「これは
うちの子供にはもう着なくなつてね」
といいて、七、八歳用のまだまだ立派
な女の子のアンサンブルの着物を出し
ていただいた所もありました。私は、
この時、これが本当に家庭で不要にな
った物を立派に生かす道だなあと、つ
くづく思いました。

又、漁家の方からは、ご主人が獲つ
てこられた魚等を使った手造りの干物
畑をもっておられる家庭では、新鮮な
自家生産の野菜を、又、貝外の方でし
たが、結婚式でいただいた引出物を当
人達には申し訳ないがといいて、わざ
わざ持参していただいた例もありまし
た。

このように、漁業とはまったく無関
係な人からの提供も多かった様に思
います。このことは、バザーの主旨を地
域の人達からも少しずつ認めてもらっ
ている証拠として、ありがたくいただ
いております。

また、編物が得意なある主婦は、今年も
そろそろ漁協のバザーがある時期だか
らといって、わざわざマフラーを編ん
で準備していただいたり、ある家庭で
は、今年は何も出さず物がなからそれ
ではすまないといいて、現金の寄付を
受けた例もありました。又、「これは
うちの子供にはもう着なくなつてね」
といいて、七、八歳用のまだまだ立派
な女の子のアンサンブルの着物を出し
ていただいた所もありました。私は、
この時、これが本当に家庭で不要にな
った物を立派に生かす道だなあと、つ
くづく思いました。

又、漁家の方からは、ご主人が獲つ
てこられた魚等を使った手造りの干物
畑をもっておられる家庭では、新鮮な
自家生産の野菜を、又、貝外の方でし
たが、結婚式でいただいた引出物を当
人達には申し訳ないがといいて、わざ
わざ持参していただいた例もありまし
た。

このように、漁業とはまったく無関
係な人からの提供も多かった様に思
います。このことは、バザーの主旨を地
域の人達からも少しずつ認めてもらっ
ている証拠として、ありがたくいただ
いております。

第十一回全国婦人水産業従事者
グループ活動実績発表大会から
バザーで拡げる

二、実践活動

絵画の募集

にありました。また、この企画は今
後とも続けることを考えておられま
すが、それには、もう少し点数がほ
しいので、どしどし送ってほしいと
要望しておられ
ます。なお、絵
画の種類や大き
さには特に規格はありません。送り
先は、育英会にてお願いします。
応募された皆さんには、記念品が贈
られます。

あまそん丸一同(全日海経由)▽知念弘(静岡県清水市・全日海経由)▽水産庁海洋漁業部漁船課一同▽農林中央金庫▽築地魚市場(株)▽岡野絹(東京都台東区)▽峰松栄▽匿名(石川県金沢市)